

ノートパソコンの必携についてのご案内

徳島大学では、個人のノートパソコンを活用した授業を実施しています。

授業（講義・実験）のレポートや論文の作成など、多くの機会でパソコンを利用します。授業等で教員の指示があった場合に持参できるよう、入学までに準備しておいてください。

また、オリエンテーション時にも持参してください。

1（令和8年度学部入学生）入学までにご用意いただくノートパソコンの要件

(1) ソフトウェア要件

- ・Windows または macOS がインストールされていること。
- ・OS がサポート期間内であること（サポート期間外の OS で稼働しているパソコンは学内ネットワークに接続できません）。
 - *Windows 11 (Version 24H2) または macOS 14 以降が必須となります。
 - *入学後は常に最新バージョンに更新して使用することを推奨します。
 - *Microsoft Office については、大学のマイクロソフト包括契約等により、Windows/macOS に関わらず在学中は無償で利用できますので、購入する必要はありません。

(2) ハードウェア要件

- ・持ち運び可能なノート型パソコンであること。
 - *Chromebook (Chrome OS) /iPad/Android OS 等のタブレットは必携ノートパソコンには含まれません。
- ・無線 LAN (Wi-Fi) に接続できること。
 - *全学無線 LAN として Wi-Fi5 (IEEE 802.11ac)、一部教室では Wi-Fi6E (IEEE 802.11ax) が利用可能です。
- ・本体内蔵またはオプションとして、WEB カメラとマイクまたはオーディオヘッドセットを備えていること。
- ・8時間程度持つバッテリーを推奨します。
- ・SSD のストレージを推奨します。

(3) その他

- ・自宅等でのインターネット接続環境の整備を推奨します。
- ・要件を満たすノートパソコンを既にお持ちの場合は新たに購入する必要はありません。

2 学部・学科等におけるパソコンの性能について

下記の学部・学科等に入学される方は、準備するパソコンの性能についてご注意ください。

○ 総合科学部社会総合科学科国際教養コース

コースの発表会やゼミ等での使用を円滑にするため、USB Type-C 端子か HDMI 端子、またはその両方を備えている機種を推奨します。購入するパソコンに適合するイヤフォンなども用意しておくことが望ましいです。

○ 総合科学部社会総合科学科心身健康コース

運動時の動画撮影及び編集作業をスムーズに進行させるため、ストレージ (HDD もしくは SSD) の容量が 256GB 以上であることが望ましいです。

○ 総合科学部社会総合科学科地域デザインコース

Apple のノートパソコンの場合は、macOS 14 (Sonoma) 以降の OS で起動可能な機種を推奨します。

動画編集や画像処理を学びたい場合、基本要件より高性能なノートパソコンが必要になる場合があります。概ね、CPU：Intel Core i5 以上に相当、メモリ：16GB 以上、VRAM：4GB 以上、ディスプレイ：Full HD 以上が目安です。(Windows、mac OS 共通)

連携教職課程「美術」で教員免許取得希望者は Apple の MacBook Air 及び MacBook Pro の利用を推奨します。全受講者に Adobe の Creative Cloud を使用し、さまざまな制作系の授業で Mac の利用を想定しています。また、Adobe の Creative Cloud を利用し、生成 AI 「Firefly」の機能や動画 AI 編集などを十分に使用するには、Apple Silicon (M1 以降)の Mac に 16～32GB のメモリと十分な SSD 容量を備えた構成が望ましいです。

○ 医学部医学科、医科栄養学科及び歯学部歯学科

Windows11 搭載のパソコンは概ね、CPU: Intel Core i5 または AMD Ryzen 5 以上に相当、メモリ：16GB 以上、VRAM：4GB 以上、画面：Full HD 以上が目安です。macOS PC では、Apple シリコン M1 以上のプロセッサ性能を有する MacBook Air、MacBook Pro などが相当します。Apple シリコン M1 プロセッサ(M1 / M1 Pro / M1 Max / M1 Ultra)搭載の MacBook Air、MacBook Pro を使用予定の方は、今後の OS のサポート状況によっては在学中に OS のサポートが終了し、学内ネットワークに接続できなくなる可能性がありますので、ご注意ください。

CPU (プロセッサ) に Qualcomm Snapdragon X シリーズ搭載モデルのノートパソコンではセキュリティソフトや研究用ソフトに対応できないことがあります。

○ 医学部保健学科

大学全体の要件を満たす Windows パソコンのほか、Apple シリコン (M2 以上) を搭載した MacBook Air または MacBook Pro も使用できます。

○ 工学部理工学科社会基盤デザインコース

建築設計製図等の授業に BIM ソフトウェアを使用するため、履修を希望する者は、CPU：Intel Core i5 または AMD Ryzen 5 以上(Windows)もしくは Apple シリコン M1 以上(Mac)、メモリ：16GB 以上、SSD：256GB 以上、ディスプレイ：13 インチ以上のノートパソコンを推奨します。

○ 工学部理工学科機械科学コース

授業で使用する教材は Windows で動作することが前提になっているものが多いです。したがって、mac OS の場合は、これらの教材を動作させるための何らかの対応が求められ、そのときの条件や状況によっては、授業を円滑に受けることができない可能性があります。

○ 工学部理工学科応用化学システムコース

化学の実験・研究向けの専門的なソフトウェアを使用することもあるため、可能なら「SSD：256GB 以上、メモリ：16GB 以上」にすることを推奨します。

○ 工学部理工学科電気電子システムコース

プログラミング、マイコン実習等の講義に Windows 環境専用のソフトウェアを使用するので、Windows 環境を使用可能なノートパソコンを強く勧めます。また、USB Type-A のケーブルでノートパソコンに機器を接続する講義があるので、必要な場合は変換アダプターを準備してください。

○ 工学部理工学科知能情報コース

実験科目において、遠隔講義や電算室が閉室している際、自分のノートパソコンに Linux の仮想環境を導入して使う必要があるため、必要なスペックとして、「SSD (または HDD)：256GB 以上、メモリ：16GB 以上」を強く推奨します。また、ロボットやコントローラーとの通信のため、「USB Type-C を 1 ポートまたは USB Type-A を 2 ポート以上」かつ「Bluetooth を備えること」が必要となります。

○ 理工学部理工学科光システムコース

プレゼン用の外部ディスプレイやプロジェクター接続のため、HDMI 出力の搭載を推奨します。本体搭載でも外付けでも構いません。

○ 生物資源産業学部

実習や研究室で使用するソフトは macOS 非対応のものもあり、macOS で動作させるための対応が求められます。したがって、macOS の場合は条件や状況によって、研究活動に影響する可能性があります。

【重要】経済的事情によりノートパソコンを用意することが困難な方へ

経済的理由によりノートパソコンを用意できない方のために、下記対象者のうち希望者には、選考の上、本学からノートパソコンを約1年間貸与します。貸与希望者は、入学手続き時にノートパソコン貸与申請書（※）を提出してください。なお、**貸与の場合でも保険料年間約9,000円と返却時の初期化費用約3,300円は必要**となります。

<対象者（学部入学者（編入学者を除く）で、以下のいずれかに該当する者）>

- ①生活保護世帯である者
- ②社会的養護を必要とする者（満18歳となる日の前日（又は高校卒業時点）（申込時点で18歳になっていない場合は申込時点）に児童養護施設等に入所していた者、又は里親等を行う者のもとで養育されていた者）
- ③入学前1年以内に入学者の主たる学資負担者の死亡、又は入学者本人若しくは主たる学資負担者が風水害等の災害（罹災証明書により証明されたもの。）を受けた者
- ④入学前1年以内に入学者の主たる学資負担者が次のいずれかに該当する者
 - ・不慮の事故又は病気により長期療養中
 - ・勤務する会社等の倒産又は失職（定年退職、任期満了に伴う退職を除く）
 - ・行方不明
- ⑤日本学生支援機構給付奨学金の予約採用候補者「第Ⅰ区分」もしくは「第Ⅰ区分（多子世帯）」に決定された者

※ノートパソコン貸与について

徳島大学公式ホームページ TOP > 教育・学生生活 > 入学手続・学費 > 6 ノートパソコン必携についてのご案内（貸与申請書はこちらからダウンロードしてください。）

※選考結果は速やかにお知らせします。